壹壽菓

一

へ13
3719
1

東壽童

五渡亭國貞画

上

門 人 13
號 3719
冊 1

山東庵京山作
五渡亭國貞画

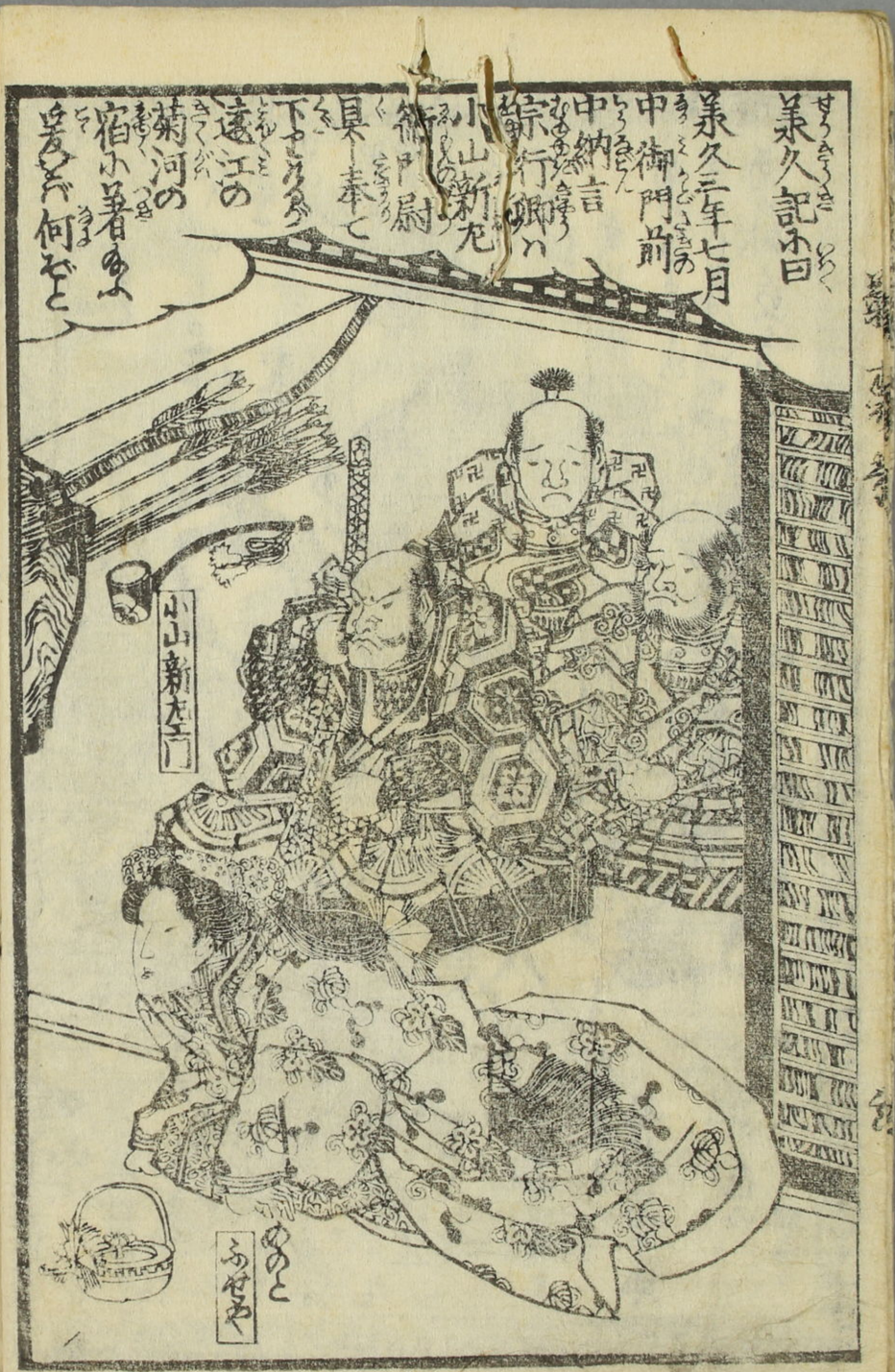
菊壽童霞杯

東都
よし町親仁橋角
山本平吉發販

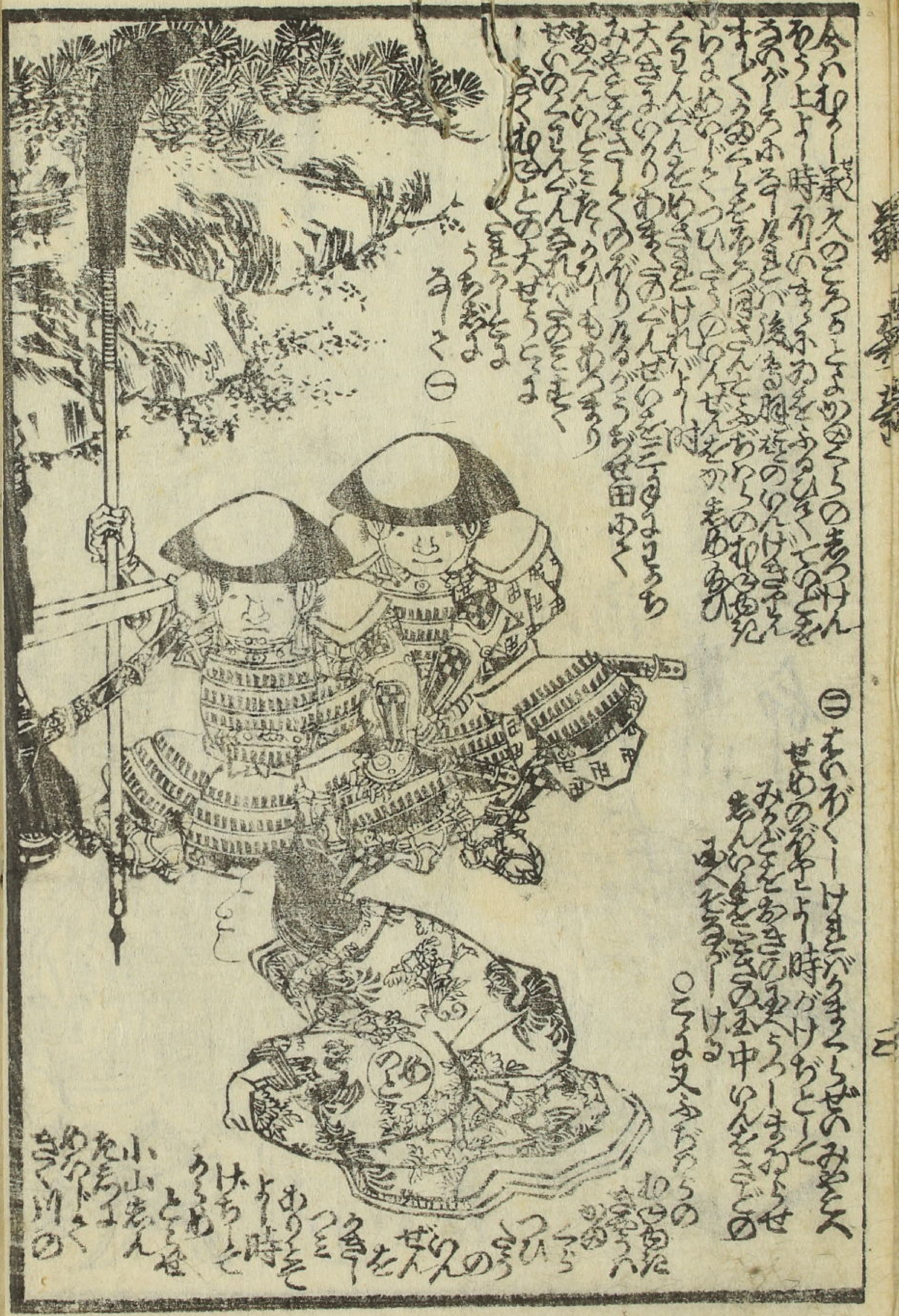
我なれや
花とまうし
先年
むかしよりの
菊のつゆ
いくとせ
老もせじ
老嘯子

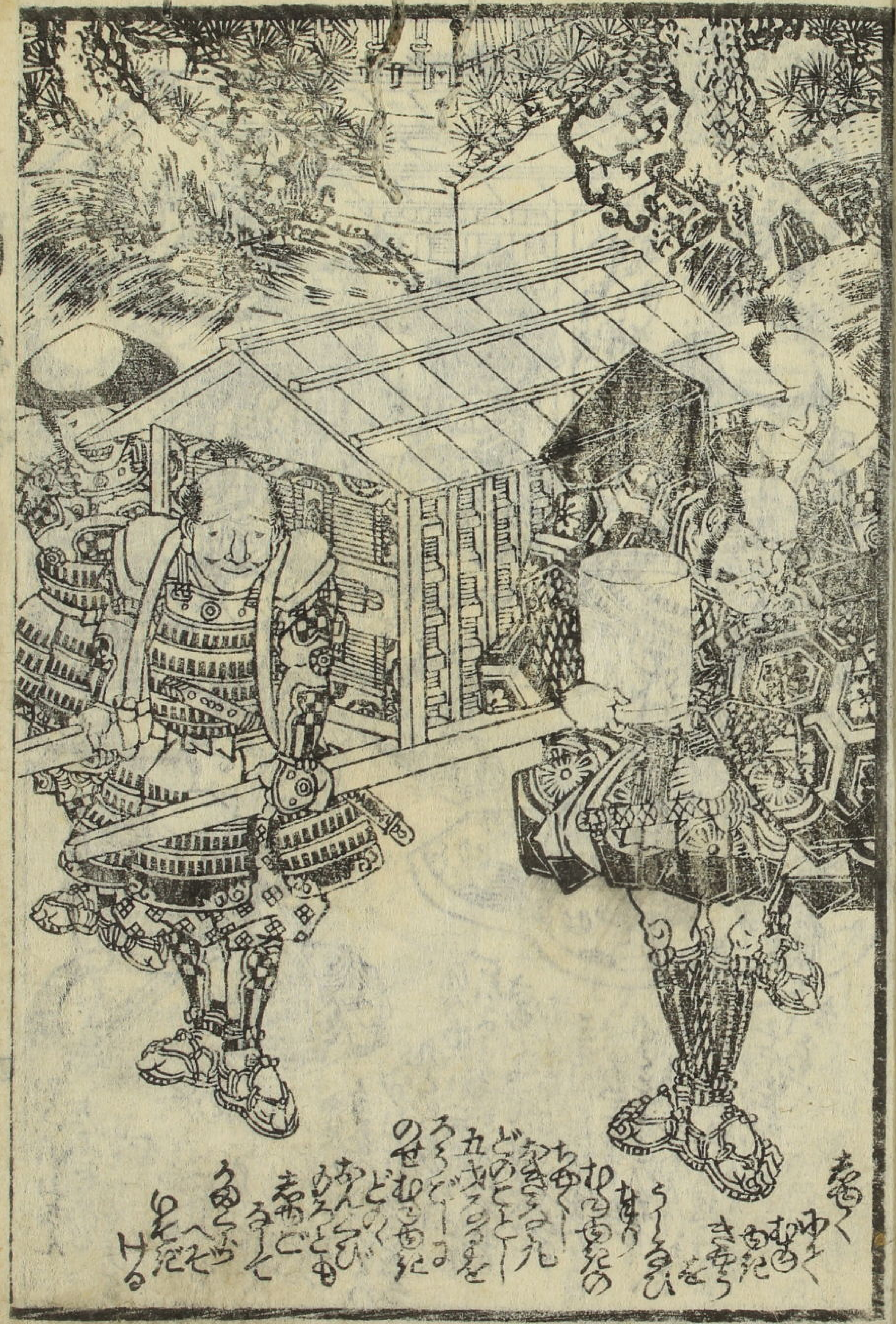
暁香帯冷
凝丹粘秋色
紺衣懸
縫雛
題菊花人樹宗
可々句
京水書

方上より
時の息女
姫きもよ
菊が淵の
児
菊寿
童
実は
藤原宗
行の
公達
翁
九
乳母めのと
時の家来
尾花清十郎
黒色の
地ろり
菊川の水
菊が淵とは吉野山
菊樽


兼久記曰
兼久三年七月
中御門前
中納言
宗行卿い
小山新左
衛門尉
具一奉て
下ると
遠江の
菊河の
宿に著ま
ぶ何ぞと
小山新左
ふせや

問ふに菊河と申
則前に流るゝ
さえゆと申れば
硯を出て宿の
柱に書付ま
ぶ云々
菊水
菊の
慈童が
菊を掬ひ
もれの拙き
草ぞうー
とゝ
ゆ
ぬ
昔南陽縣之
菊水汲下流延齡
今東海道之菊川
扇西岸之命
ひのもと
あさひ丸





今ハむかし義久のころかとよめのごとくの出つけん
そう上より時分ハすみやかにふるひまくてのみとを
うけがしそのほかをしへ後ハ前藤の代のりんけさんをん
すぐくうのくをまうのうさんてふおわらのむこ出死
らのまねやどくつひしてのりんぜんをかゝ大事家
くりもんくんをめさきとけれバよし時
大きさみのりわまくのんぜのかたこうよりうち
みやこをそさくのかりたるうちかせ田ゆく
あんぐんのところたうひしもやうまり
せいのくさんぐん気れいのをもく
なくれてとの大せうとうよ
まろうをよ
うちおぼよ
みつさ ㊀

㊁ まいがくしけりとびうまくらぜのみやこへ大
せめのおそよし時がけちとして
みちぶそんをあさきのまへもうしまうからせ
きんりんをところの国中のりんをさそどの
あへぞるなりける

○こゝよ又ふちがわらの
むらさた
きさんかか
つらひ
つひのう
ぜんのうを
くゑしつを
おりそ
より時
けちそ
かうめ
とうせ
小山ゑん
たちは
めかよく
きていりの

るかく
ゆくまく
むかうお
さらうを
うしろひ
まり
むかうおかの
ちかくし
かきこう九
どのところし
五本ろうをせ
ろうどゝる
のせむかうお
どのく
おんらび
めえとも
ゑどう
るして
うへそ
よそだ
ける

清

栄久堂梓行新舊稗史目録

菊壽童覆盃　初編より五編迄　山東庵京山作　香蝶樓國貞画

三國志画傳　初編より十編迄　十返舍一九作　歌川國安画

加々見山旧錦繪　全六冊　墨川亭雪麿作　歌川豊國画

國姓爺合戰　全六冊　歌川國虎画

御誂染遠山鹿子　六編揃　柳亭種彦作　香蝶樓國貞画

[illegible]の美艶仙女香一包　四十銭　[illegible]黒油美髪香　江戸京橋南伝馬町三丁目坂本氏

栄久堂　江戸より一町親仁橋角　山本平吉販

霞盃

下

山本榮久堂

鶴金
南北
蔵作

尾上梅幸難波の閻書

怪談岩倉の万之丞

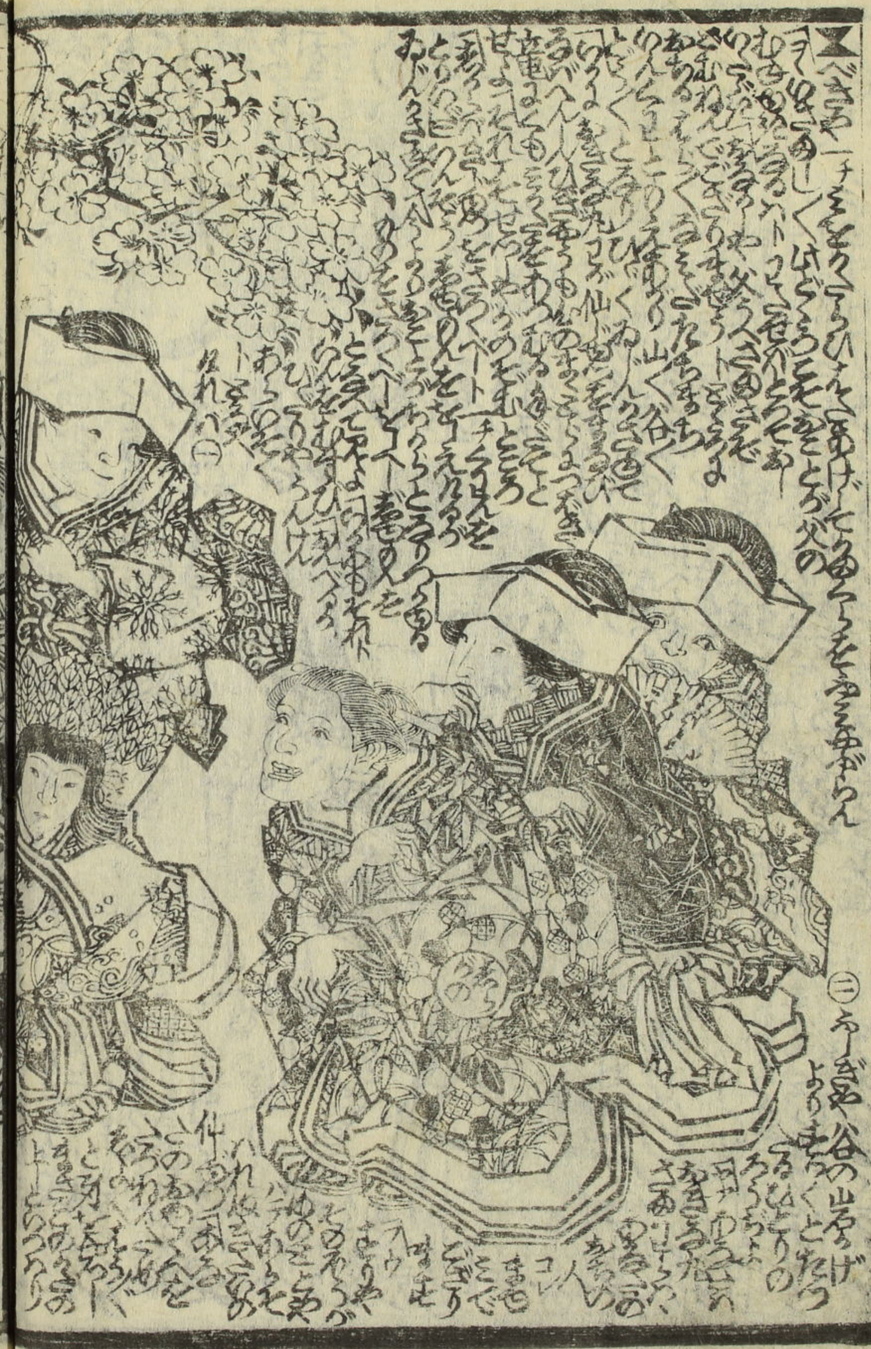
出板 山本平吉發販

五渡亭國貞
戯毫

佛
佛
佛

寿

寿



筆畊谷金川
彫工村越条蔵

増補忠臣蔵　全六冊　晋米齋玉粒編　一陽齋前豊國画

繪本千年山　全拾冊　北尾重政画

繪本武者鑑　全六冊　十返舎一九作　香蝶樓國貞画

花軍春錦繪　前篇六冊　後篇四冊　十返舎一九作　香蝶樓國貞画

昔舊在多土佐　全四冊　宝田千町選　歌川國芳画

地本錦繪問屋　江戸十町親仁橋角　山本平吉販

菊壽堂三編全部

山東庵京山作
五渡亭國貞画

天保三壬辰
孟春

上の巻

菊壽堂後日盃 貳編

地本問屋 山本榮久堂發板

あるは菊寿童震の盃坏いをまつて多酿の村圃我たて
まつるしるし利益よくきこえて継樽の後編我りこゝろ
もおろかなりそ書肆ゞ二編の催促よ四五扁の人稿芳せり
つゝくすゝよ拙作のきたりあるうたゝ共菊の蘂の間が
こゝて續絶塩のまゞ豆あらうといひつゝ二本目八子市も
こまるといふ扇とる比裏菊の二編我つくるまゝ菊のおもゝうな
きゝ書肆樣の筆ふ画図の出我咲也庵の小麦の接
坊中さく筆えゝ栄久堂のあるじふ
天保二癸卯冬月蓑兒辰春新板 山東庵京山誌

○後鳥羽院の
寵臣中納言宗行
卿の息男菊壽童
○江唐の平太郎娘
早咲
○隅田川の人買
猿島
惣太
○江の島
岩琴院の児
白菊丸
○岩琴院の
同宿阿久
量

○秩父判官重常の家臣
半沢六郎兵衛

鶴岡八幡前の
藝者
小稲

百姓川隅
の田作
蓑の

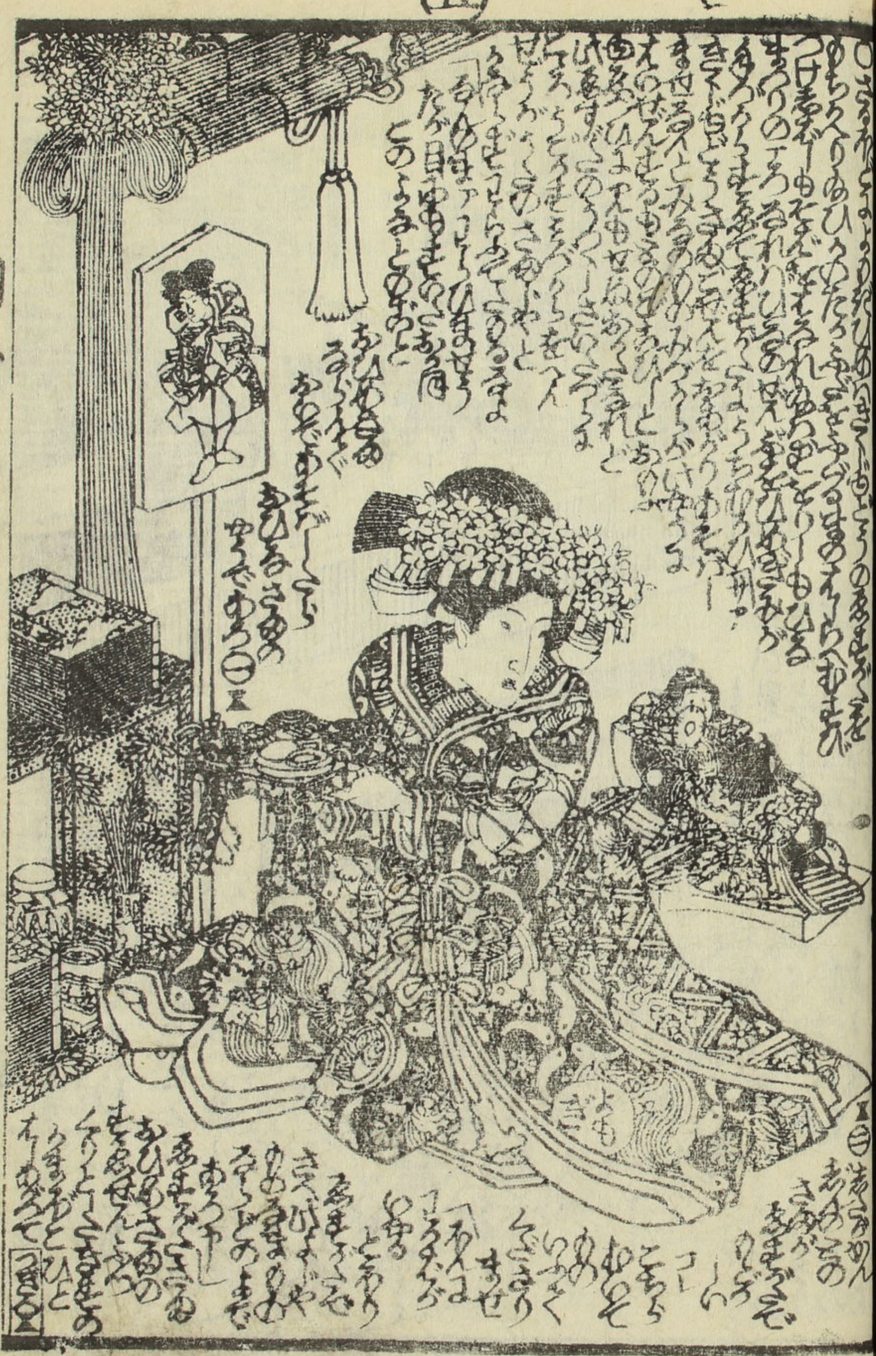
○鎌倉
雪の下の町人
八百屋
半兵衛

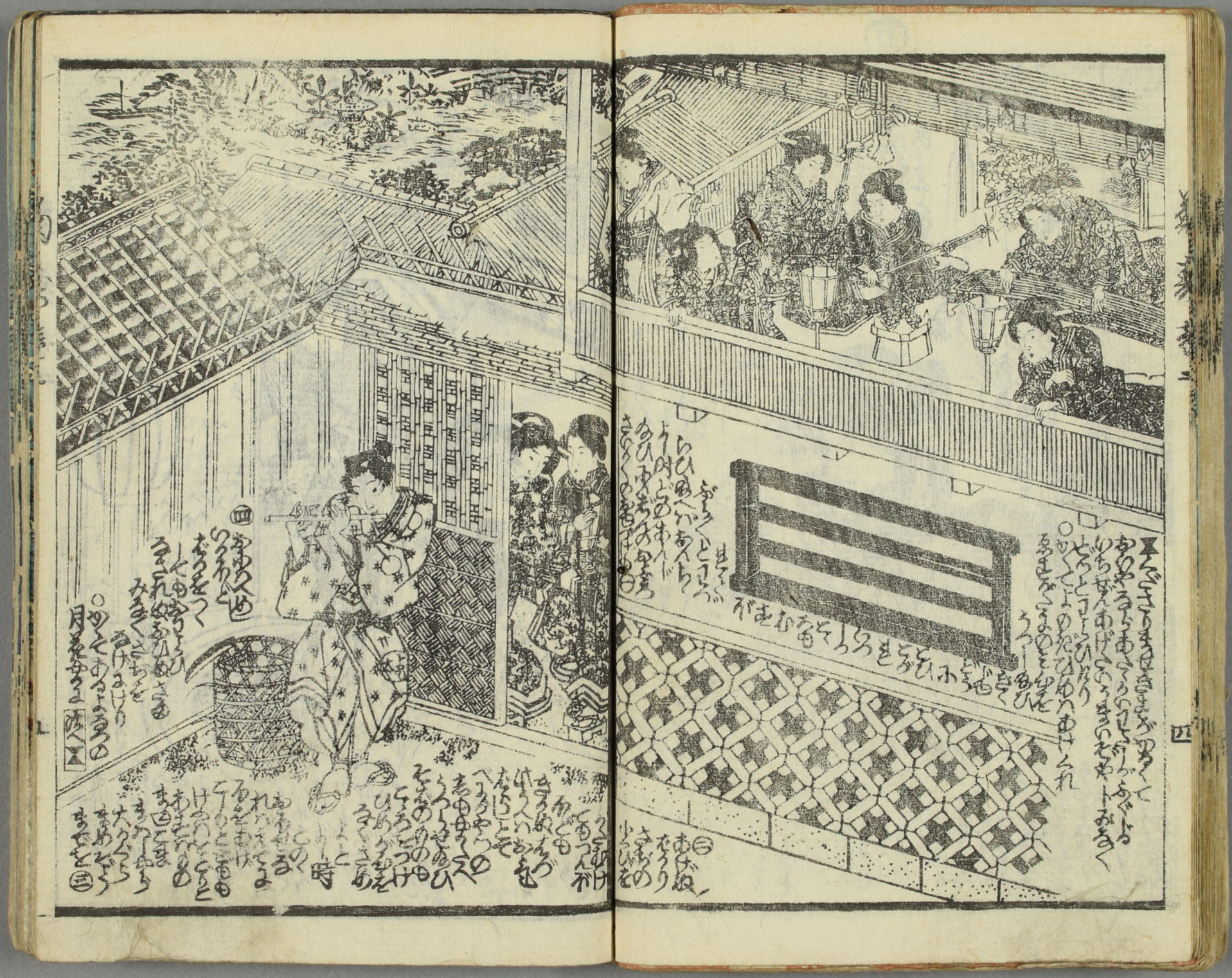
太神宮

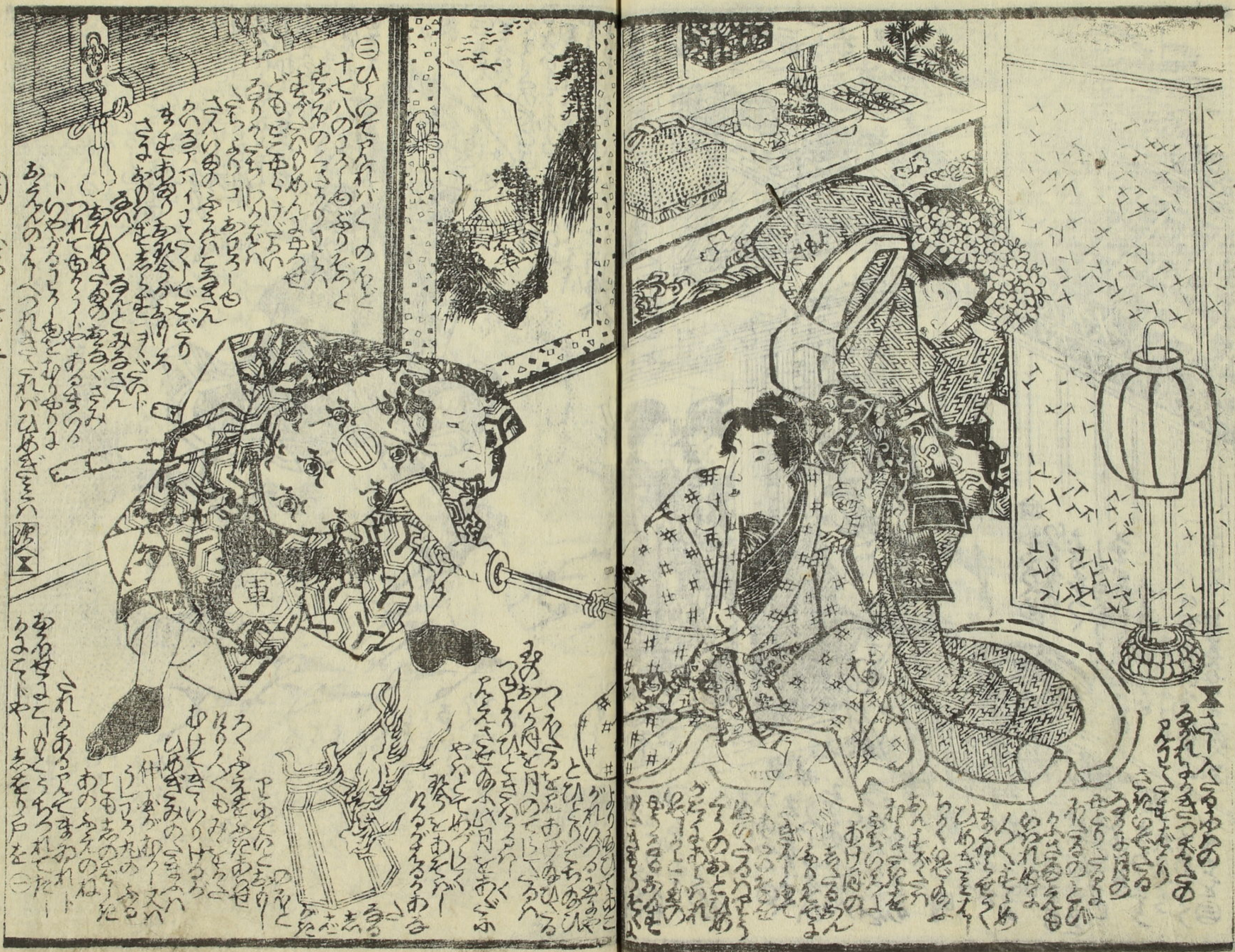
秩父の家中・
番場の忠太

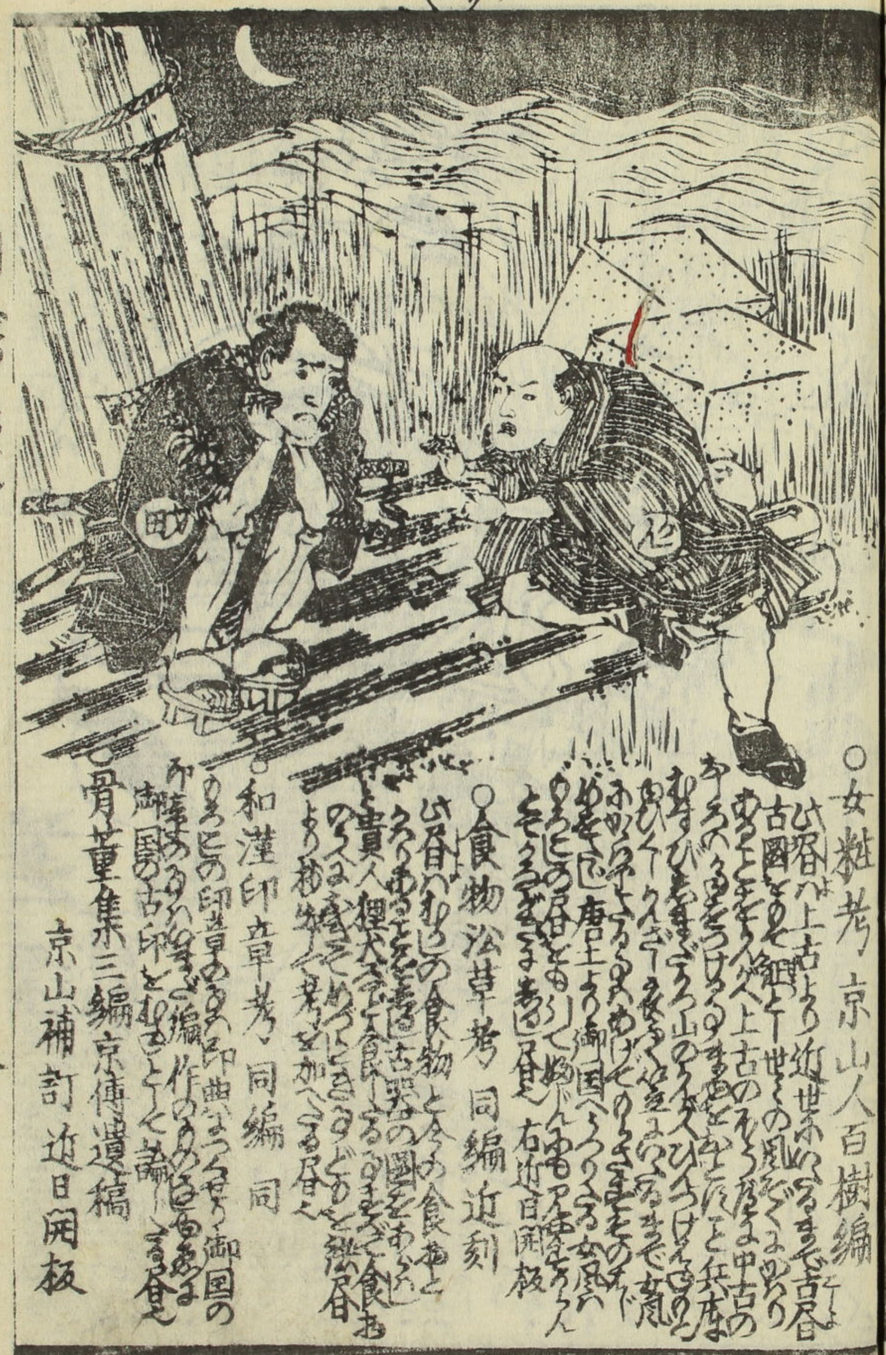
○江嶋
の
かさ
ぶち
の小
藤
実ハ
蓑作
娘

國貞画
京山作
筆畊
金川


五







○女粧考　京山人百樹編

○食物沿革考　同編　近刻

○和漢印章考　同編　同

○骨董集三編　京傳遺稿

京山補訂　近日開板

栄久堂梓行新舊稗史目録

増補忠臣蔵　全六冊　晋米齋玉粒編　一陽齋前豊國画

繪本千年山　全拾冊　北尾重政画

繪本武者鑑　全六冊　十返舍一九作　香蝶樓國貞画

花軍春錦繪　前篇六冊　後篇四冊　十返舍一九作　香蝶樓國貞画

昔舊在多土佐　全四冊　宝田千町選　歌川國芳画

地本錦繪問屋　江戸ヶ町親仁橋角　山本平吉販

山東庵京山作
五渡亭國貞画
壬辰春
山本
平吉版

山東京山作
五渡亭国貞画

下保三壬辰
孟春下弦

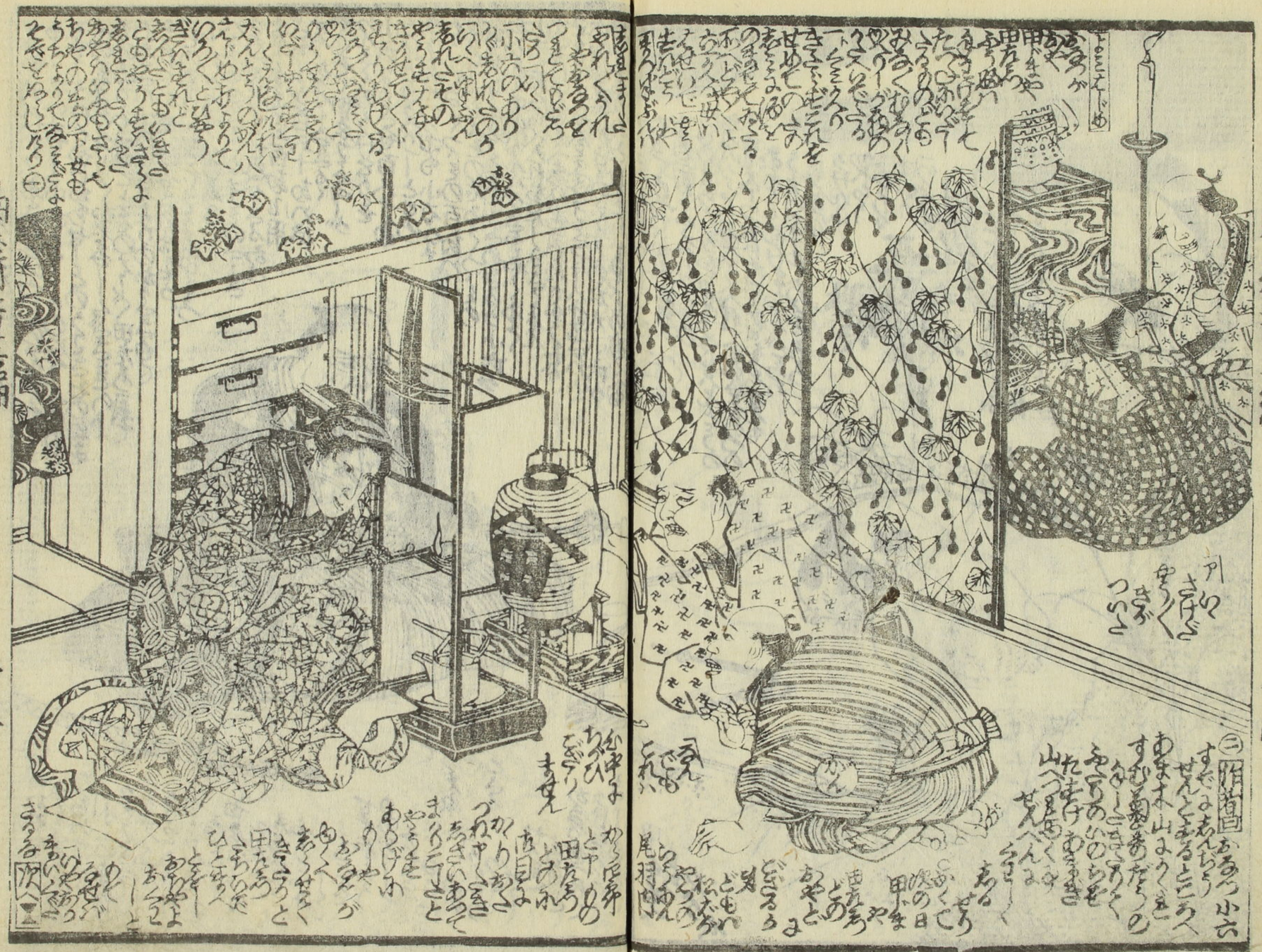
菊寿ぞうし 百盃

きく じゅ　こたつのきつね

武編

書房　町川岸角
榮久堂壽梓

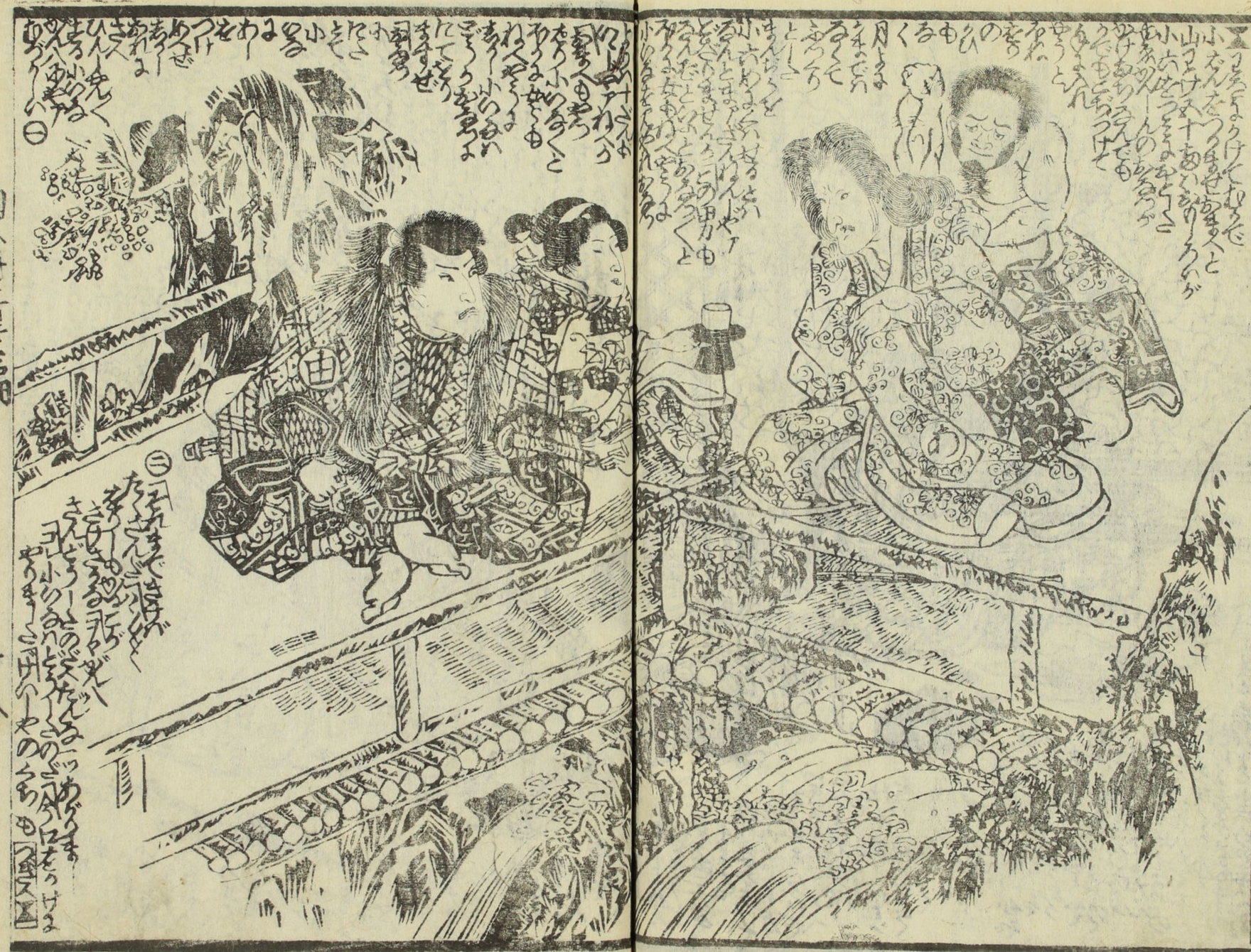
やつたん
たゞまやのあるつ小六
やアイ
でどんく
あすつやアイ
小六
やアイ
一
二
でどんく
四
三



清

田
田

サアりく丁あがり口まち



國貞画　山東庵京山作

栄久堂梓行新舊稗史目録

菊壽童覆盃　初編より五編迄　山東庵京山作　香蝶樓國貞画

三國志画傳　初編より十編迄　十返舍一九作　歌川國安画

加々見山旧錦繪　全六冊　墨川亭雪麿作　歌川豊國画

國姓爺合戰　全六冊　墨川亭雪麿作　歌川國虎画

御誂染遠山鹿子　六編揃　柳亭種彦作　香蝶樓國貞画

代一度の本美絶品　上等一包　四十八銭
そめまろ黒油美容香
江戸京橋南伝馬三丁目　坂本氏

栄久堂　江戸十町親仁橋角　山本平吉販

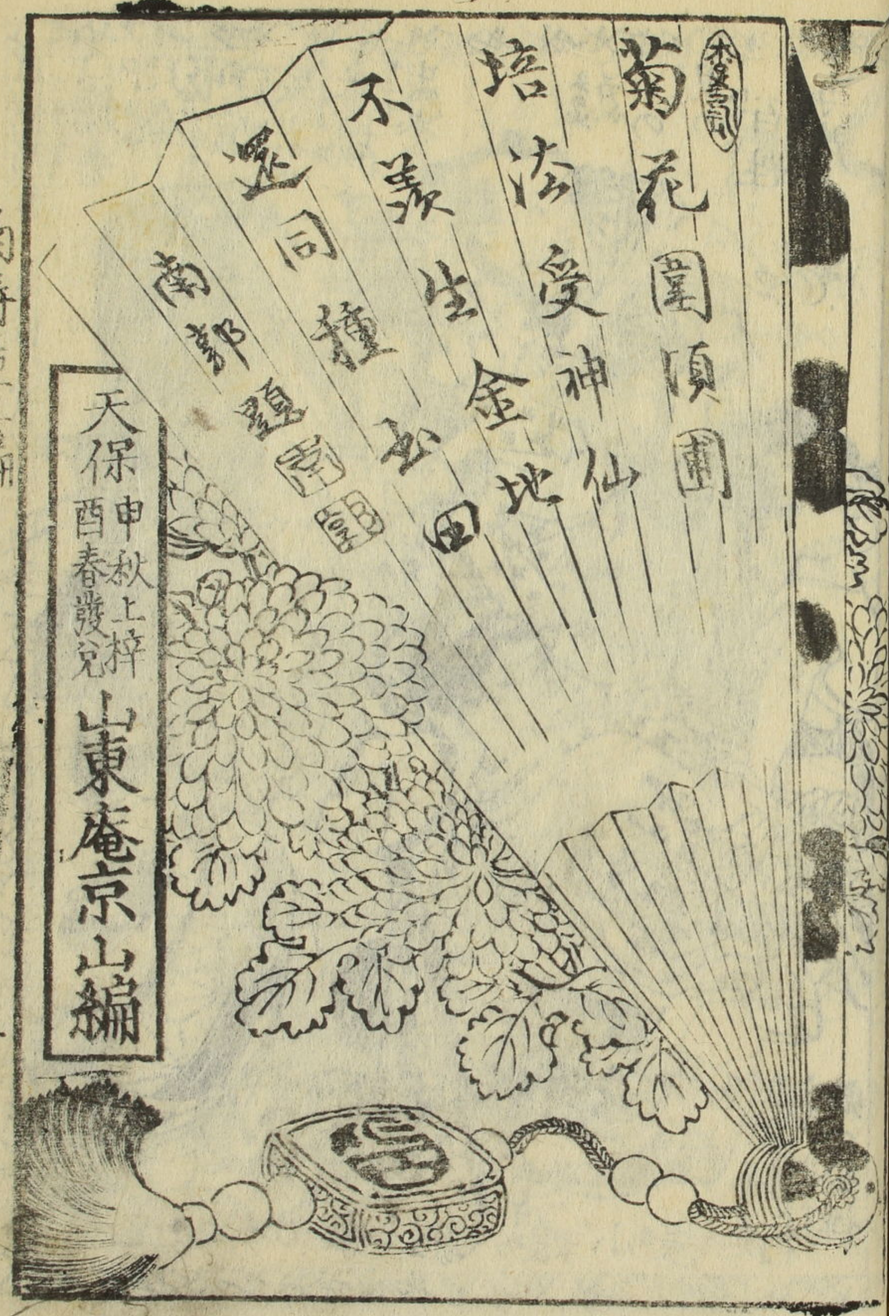
山東庵京山作
香蝶樓國貞画
前編上
交山本
川岸町

山東庵京山作
香蝶樓國貞画

菊壽童三編

天保新刻　芳町親仁橋角　山本平吉版

巻之前編上帙

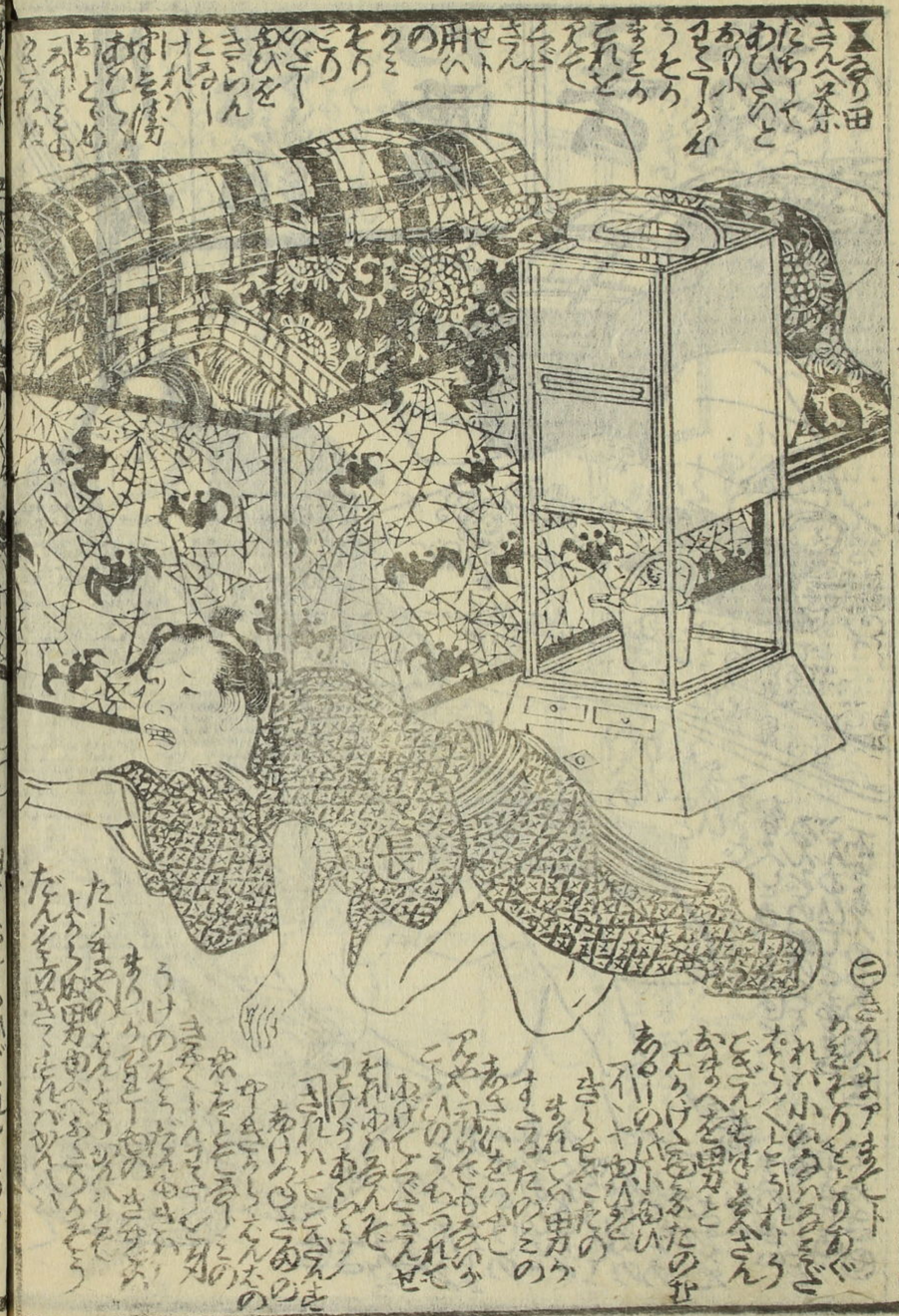


天保申秋上梓
酉春發兌

山東庵京山編

○鎌倉の北条
判官家来の番場忠太
○忍の里の百姓
子茂八
藤原宗行卿の公達
露
小娘
茂八
○江の嶋
貝細工屋の娘
小藤
作者のつくり
白ひの
赤市
京山
○小藤叔母
妙庵尼
菊壽童
分九の次男
白菊丸
忍の里の
人買
猿嶋
惣太

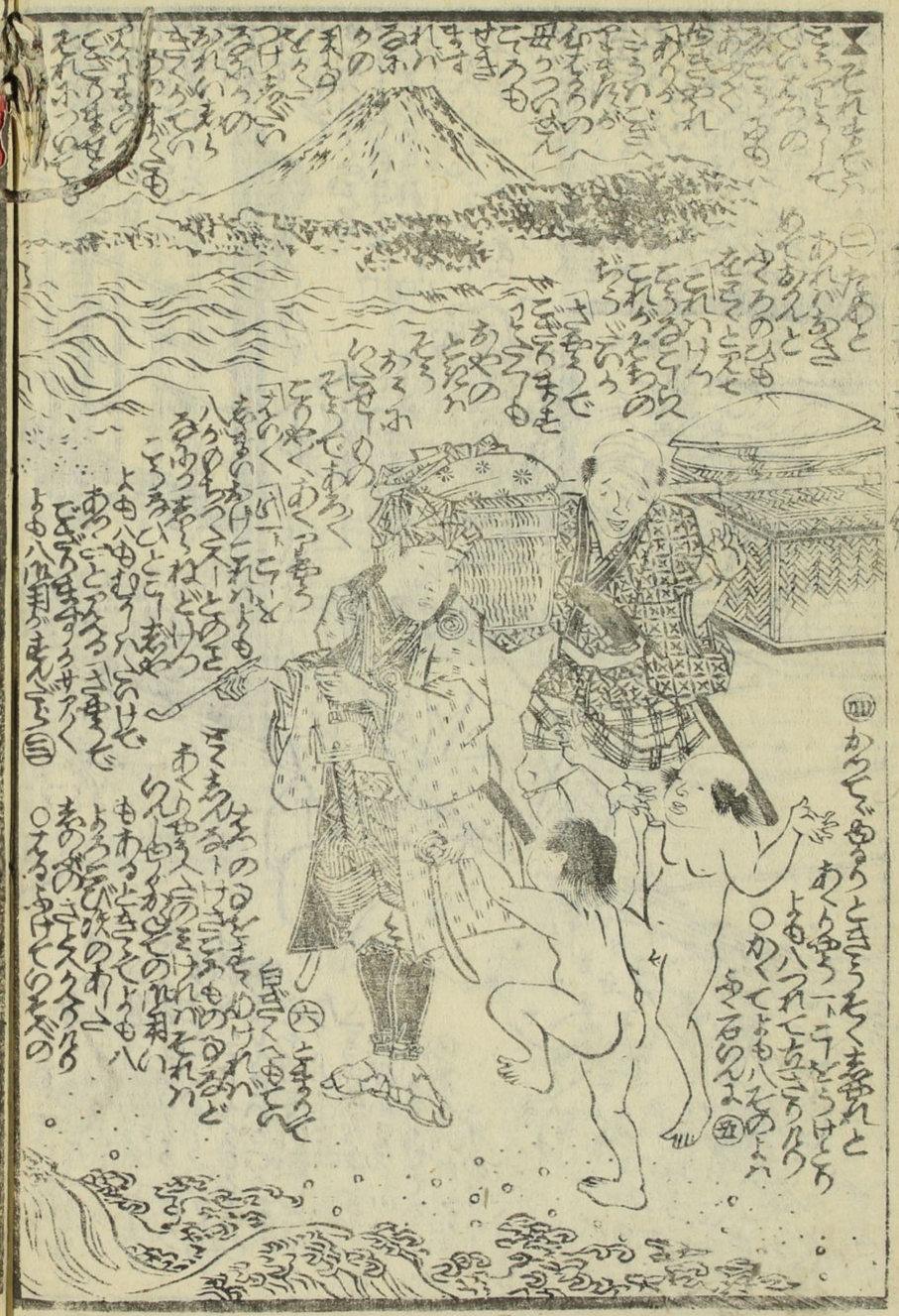
半



㊀きんせアまんしてトりをとりとりあぐ
れいふのあいるこぐ
たらくとうれーう
ごぐんむさ長さん
おきへを男と
えらけくるるたのせ
るーのいいふ
ア〳〵やあひを
きくそこたの
まんてい男ウ
すうたのこの
あさのをいて
アやれいそもあいか
こういのうちつれて
ぬけてごきんせ
れわいるんそ
つけうあらう
これいとこぐんを
ありひさあの
やきうちんたの
ゆをとそ
きくーひさてこと男
うけのそうだやいふ
まりうるーやのさやふ
たーきやのんこうんへを
ようるの男あいるそう
だんをうさてれいやへい

㊁きんせアまんしてトりをとりとりあぐ
れいふのあいるこぐ
たらくとうれーう
ごぐんむさ長さん
おきへを男と
えらけくるるたのせ
るーのいいふ
ア〳〵やあひを
きくそこたの
まんてい男ウ
すうたのこの
あさのをいて
アやれいそもあいか
こういのうちつれて
ぬけてごきんせ
れわいるんそ
つけうあらう
これいとこぐんを
ありひさあの
やきうちんたの
ゆをとそ
きくーひさてこと男
うけのそうだやいふ
まりうるーやのさやふ
たーきやのんこうんへを
ようるの男あいるそう
だんをうさてれいやへい

半
田
小
東



栄久堂梓行新書稗史目録

菊壽童愛盃　初編より五編迄　山東庵京山作　香蝶樓國貞画

三國志画傳　初編より十編迄　十返舍一九作　歌川國安画

加々見山旧錦繪　全六冊　墨川亭雪麿作　歌川豊國画

國姓爺合戰　全六冊　墨川亭雪麿作　歌川國虎画

御誂深遠山鹿子　六編揃　柳亭種彦作　香蝶樓國貞画

ゆ[illegible]の美絶仙女香　一包　[illegible]黒油美容香　四十八粒
[illegible]　江戸京橋南伝馬町二丁目　坂本氏

榮久堂　江戸うら町親仁橋角　山本平吉販

天保新刊
菊春三編盃
前編下
山本
榮久堂梓

菊壽童二編 巻之前編下帙

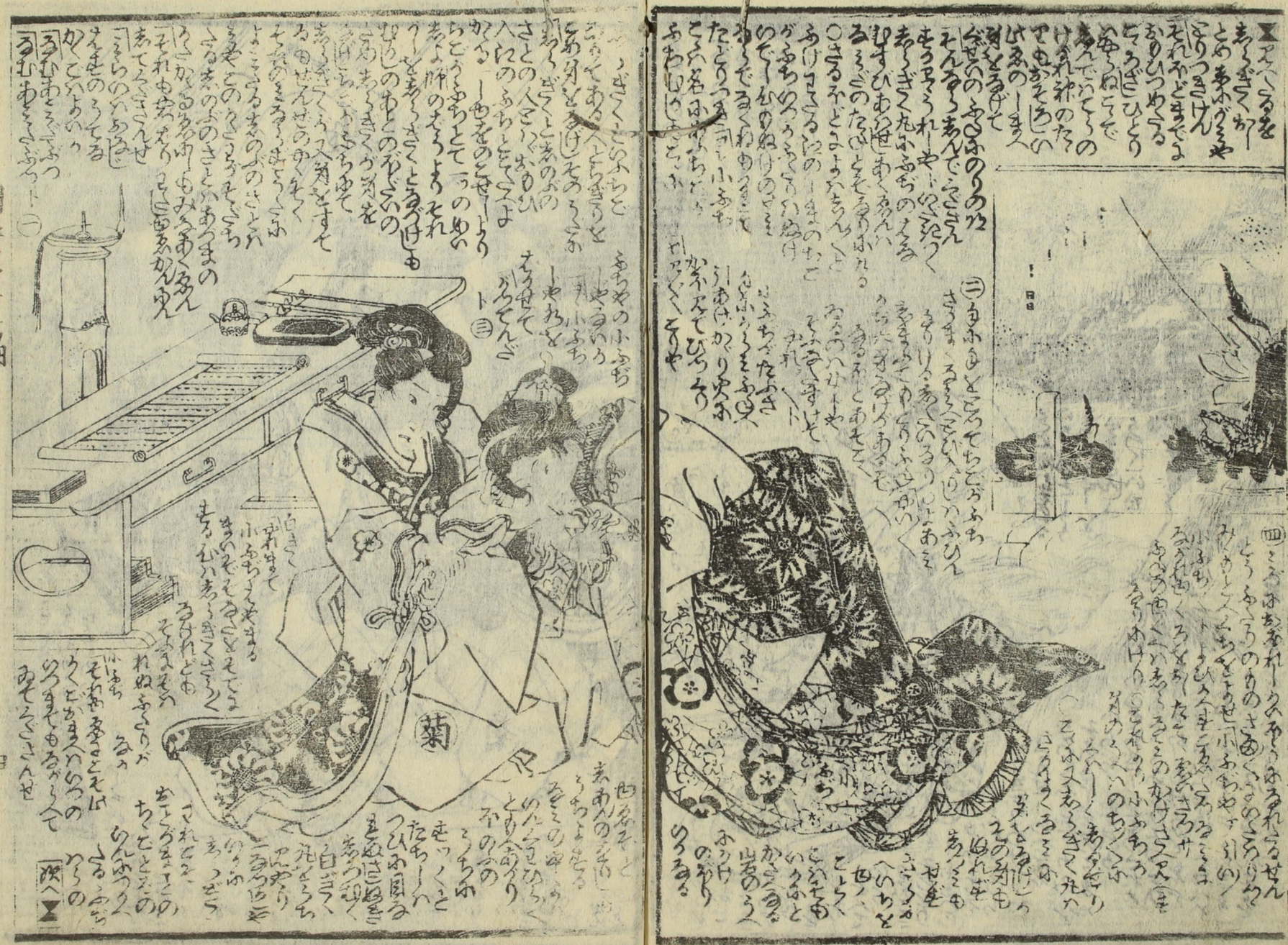
天保新刻

山本榮久堂梓

山東庵京山作

杏葉斎国貞画

菊寿童三編
たから

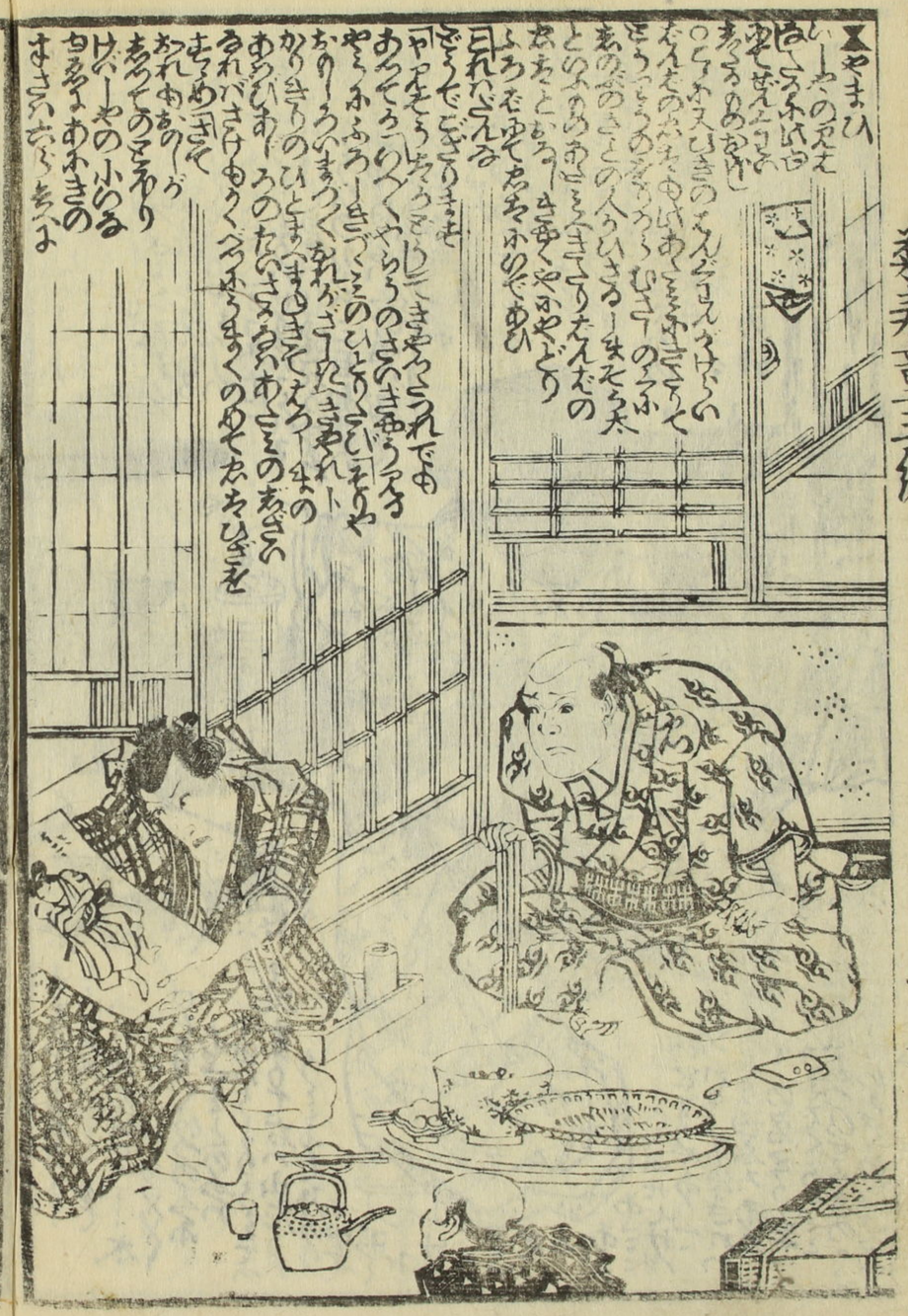


菊

惡
せんべつ
つけ

二
火

菊
恵



やまい
いしやのおそ
ばくすりのあ
まるのあをい
のてかえひきのえんどうんかけらい
えんそのかまもやあてこゝかきてて
をうつらるのそうろうむさ一のつふ
あのかのさとの人うひさる一まそう大
とのかのあとこゝきてりたえだの
おあとゝろう一さやくやかやどり
ふろたゆそたそかのそめい
見れたえな
ぎうでぐさりまも
やうをそうしやうろうしこきやろうれでの
あそろうりくくやらうのさのきあうつ
やさかふろう一きづくこのひとりくこびそりや
ちのーろのまつくれがざうたきあれト
かりきりのひとまりまもきてそろう一さの
あのひあーろのたのさそあわさこのあざの
れがさけもうくべうかうまくのめそたそひぎを
むそめ引さて
あれわあのーが
あそのこそり
けばーやの小のる
ロあそあわきの
ますいたくちよ

かんどうりける
なのこそ
小のるハ百や
のかきそよ
そくまる
やうくめが
さめそちん
たうちこ西ま
かんざうのきこ風も
あきまりざうらくぶ
今でいえのくめふ
るてあそてあり
くろんこのあうう
こそれかのそ
のこたのこ
たいのうある
ぜこうこんうひが
せくこあからく
ヤせがノかい
せそてりんがせけん
えんあんそのこそこへ
あそのこそこいあそこ
ぜののこそざうり
まりきう
大ちひ
たくうぶ

ぎうこ
ふ
あそのり
ますれま
こそこそ
ちくの
ふえ
まりま
ぜう

つぎへ

栄久堂梓行新舊稗史目録

増補忠臣蔵　全六冊　晋米齋玉粒編　一陽齋前豊國画
繪本千年山　全拾冊　北尾重政画
繪本武者鑑　全六冊　十返舍一九作　香蝶樓國貞画
花軍春錦繪　前篇六冊　後篇四冊　十返舍一九作　香蝶樓國貞画
昔舊在多土佐　全四冊　宝田千町選　歌川國芳画

地本錦繪問屋　浅草十軒町親仁橋角　山本平吉販